

令和2年7月28日

小田原市立小・中学校の保護者の皆様へ

小田原市教育委員会

熱中症予防対策における下校時の対応について（お知らせ）

今夏は新型コロナウイルス感染症対策により学校生活においてマスクを着用する機会が多い中、さらに長期予報によると猛暑が予想されており、気温が特に上昇するこれからの時期は、児童生徒の健康や安全に一層留意する必要があります。

そこで、気温が高くなる時間帯であり、教職員の目が届きづらい状況でもある下校時について、熱中症の危険性が高くなる気温33℃を超えた場合の学校の対応を次のとおりといたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この対応は保健会会長（小田原医師会）、小中学校長代表、小中学校養護教諭代表及びPTA代表と協議し、定めたものです。

- 1 下校時に気温が33℃を超えた場合、学校からフェアキャスト等で“水分補給をさせながら下校させます”“安全に帰宅できるよう、ご自宅にいらっしゃる保護者の方々も見守り等をお願いします”などの連絡をします。
- 2 学校は児童生徒の健康状態を確認し、まっすぐ帰宅するよう指導し、水分補給をしてから下校させます。その際、必要に応じて、学校教職員の見守り等を行います。
- 3 健康状態等から1人で下校させることが困難と判断した場合は、児童生徒を保健室で待機させ、保護者に迎えを依頼します。

※自宅までの距離がある場合や学校から直接自宅へ戻らない等、個別の対応が必要な場合は事前に学校と調整をしてください。

なお、今後、内容の見直しや変更等があった場合には、改めてお知らせします。

また、熱中症予防に係る留意点を裏面に掲載しましたので、ご配慮いただきますよう併せてお願いします。

（ 問い合わせ先  
学校安全課 33-1691 ）

## 熱中症対策について

### 1 生活リズムを整え、適度な運動習慣や食事を欠かさないこと

- (1) 朝ごはんは頭と体を目覚めさせ、1日の活動に向けて体調を整えるために欠かせません。朝食を抜くと熱中症も起こりやすくなりますので、朝食は毎日摂ってから登校させてください。
- (2) 寝不足による体調不良が無いよう、早寝・早起きをさせてください。

### 2 登校時、各ご家庭でご準備いただきたいこと

- (1) 手拭き用と汗拭き用として2枚以上のハンカチやタオルを持たせてください。(暑い時には水で濡らし、体を拭くこともできます。)
- (2) こまめな水分補給ができるよう、多めの量を持たせてください。(水筒の中身が足りなくなったら、学校の水道水を補給することとします。)

### 3 必要に応じて、各ご家庭の判断で持たせてもよいもの

- (1) 2倍希釈のスポーツドリンクまたは0.1~0.2%の食塩水(水10に食塩2~3g)
- (2) 直射日光や紫外線を避けるための「日傘」や薄めの色の傘(黒色のものは熱がこもり熱中症になりかねませんので、ご注意ください。)
- (3) 「冷やしタオル」や「冷やしスカーフ」などの「冷却・冷感グッズ」
- (4) 直射日光や紫外線を避けるための帽子

### 4 熱中症対策におけるマスクについて

- (1) 熱中症対策で、登下校時にマスクを外す場合

気温の高い日が続くこれからの時期については、マスク着用による熱中症のリスクが高くなることから、屋外で児童生徒同士の距離を十分に確保することができる場合は、マスクを外すようにしてください。

- (2) マスクの必要性について

新型コロナウイルス感染症は、「人が密になっている空間」で感染しやすく、感染経路としては、「飛沫感染」「接触感染」と言われています。この飛沫感染予防の目的として、自分の唾液を周囲に飛ばさないためにマスクの着用が必要です。したがって、これまでと同様に、校内では、マスク着用とします。必ず毎日持参をさせてください。

※マスクは手提げ袋や衣服のポケットに入れておき、昇降口に入る前に着用します。なお、会話をする際には必ずマスク着用とします。

### 5 その他

熱中症対策のため、教室では冷房を使用します。夏場に怠さや手足の冷え、頭痛や胃腸症状等が出やすい人は、長袖の羽織れる衣服(学校指定の長袖ジャージ等)を持参させてください。

※なお、学校により対応が異なる場合もありますのでご了承ください。